

39

NPO法人 石巻スポーツ振興サポートセンター



設立の趣意 全ての市民を対象とした各種スポーツの普及・振興事業を行う中で、青少年の健全育成、市民の健康増進及び地域コミュニティの活性化を図り、広く公益に貢献する。

クラブ名の由来 いつでも、誰でも気軽にスポーツを楽しめる事が出来る環境づくりの為に、私たちが長年培ってきた経験を生かし、スポーツ振興を図る支援組織として名付けました。

基礎 DATA

会員数	177名	●男性	168名
		●女性	9名
●幼児	3名	●小学生	124名
●一般	34名	●60歳以上	16名

住所：〒986-0822
石巻市中央二丁目 10-13
TEL：0225-96-4334
FAX：0225-96-4334
E-mail：info@i-support.or.jp
URL：http://www.i-support.or.jp/
対象エリア：宮城県

教育環境：小学校 / 39校 7,458名
中学校 / 20校 4,128名
高校 / 9校 4,244名

設立年月日：平成15年7月24日

設立母体：石巻ラグビー協会有志
石巻サッカー協会有志
石巻専修大学

指導者数：総数 20名（有資格者 / 12名）
（無資格者 / 8名）

設立の過程

●平成15年度
理想のスポーツの環境と「まちづくり」に賛同した石巻地区の各団体・個人の協力を得てクラブを創設。

NPO法人格の取得。
障がい者サッカークラブ創設・幼稚園、保育所でのボール遊び出前教室開催。

●平成16年度
独立行政法人福祉医療機構助成、重度心身障がい者マリンスポーツ啓発事業として「私を海に連れてって」を開催。

●平成17年度
筑波大学大学院体育研究科（特殊体育学）協力のもと、障がい者の総合型地域スポーツクラブ交流研究事業を行う。宮城県助成、魅力ある地域づくり事業として重度心身障がい者マリンスポーツ啓発事業「私を海に連れてって」を開催（～22年）、ハートフル潮風。障がい者夏休みキャンプ合宿を行う（～21年）。

●平成20年度
独立行政法人福祉医療機構助成、重度心身障がい者マリンスポーツ啓発事業として「私を海に連れてって」を開催。

●平成21年度
ふるさと探検ウォーキング・地域交流フットサル教室等成人スポーツ活動を追加、スポーツ振興くじ（toto）助成事業受託。

●平成23年度
東日本大震災に負けず瓦礫の中、避難所でスポーツ活動を行いながらわんぱく復興プロジェクト・わんぱくスマイルプロジェクトを実施、仮設団地での生活不活発病対策・コミュニティ作りの支援を行う。

●平成24年度
石巻復興にスポーツを通して子どもたちの元気づくり・まちなかの復興・仮設住宅の方々の健康づくり、コミュニティづくりに力を注ぐ。

まちなか子ども広場の開設・女性、中高年にさおり織り教室を開設。

●平成25年度
石巻復興にスポーツを通して子どもたちの元気づくり・まちなかの復興・仮設住宅の方々の健康づくり、

復興団地のコミュニティづくりに着手。
まちなか子ども広場の開設・女性、中高年にさおり織り教室・カラオケ教室を開設。

●平成26年度
わんぱくスポーツに水曜日プログラムを設置。
クライミング広場を設置。

●平成27年度
震災関連事業 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生事業、こころの農園事業、HANA荘コミュニティ支援事業。
通常のスポーツプログラム事業約6,000名参加。

活動プログラム

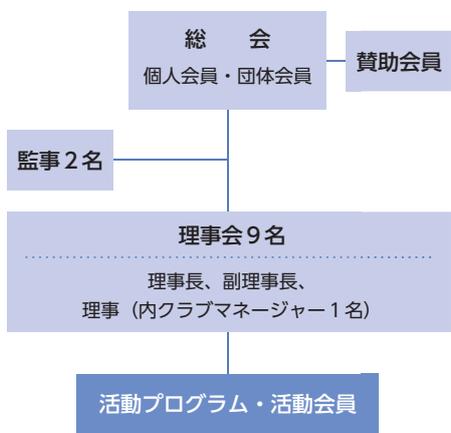
スポーツ・レクリエーション種目

サッカー、ラグビー、フットサル、ボール遊び出前事業、わんぱくスポーツ、ウォーキング、ノルデックウォーキング、タグラグビー、障がい者スポーツクラブ、地域交流楽々健康クラブ

文化活動種目

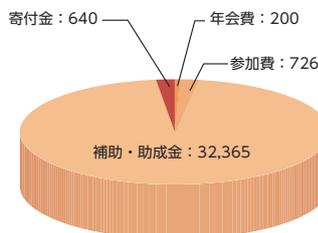
カラオケ

組織図



活動費

予算総額：33,938,000円



グラフ中の単位：千円

活動施設

市町村スポーツ施設

石巻市総合運動公園、保育所・幼稚園

学校体育施設

市内小学校

民間その他の施設

toto コート

設立による効果等

- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた
- 地域の連帯感が強まった
- 地域が活性化した
- 地域で子どもたちの成長を見守る機運が高まった
- 元気な高齢者が増えた
- 子どもたちが明るく活発になった
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 特に変わりが無い

